

創立30周年記念誌

社団法人 未踏科学技術協会

創造

社団法人 未踏科学技術協会
The Society of Non-Traditional Technology

創造

岡崎嘉平太

社団法人 未踏科学技術協会

The Society of Non-Traditional Technology

《主な研究会の活動》

「生命をはかる」研究会 [会長：和田昭允] 2002年4月発足

Biometrics/characterizations Forum

〔ライフサイエンス研究者・機器開発研究者・技術者、分析試薬開発研究者・技術者、情報科学研究者・技術者が一堂に会して生体・生態を対象とした計測・分析に関して現状の分析、意見の交換、将来の発展方向を探る場の提供。〕

■研究会(会員に限定)を定例的に開催するほか、公開のシンポジウム、また見学会、展示会の開催を計画中。

ナノ粒子研究会 [会長：小泉光恵] 1999年8月発足

Nano Powders Forum

〔ナノ粒子の量子サイズ効果による材料の高機能、高性能、高密度、高度精密化を目指す新技術に関する研究・開発。〕

■講演会(会員に限定)、見学会など定例的に開催。ニュースレター年4～5回発行。公開講演会年1回開催。

エコマテリアル研究会 [会長：山本良一] 1993年4月発足

Ecomaterials Forum

〔エコマテリアル(Ecomaterial)は、Environment conscious materialsから造った造語で、資源から廃棄までのライフサイクル全体を通じて、人にやさしく、環境負荷を最小にし、特性・機能を最大とする材料をいう。〕

■エコデザイン&アプリケーション、微量物質・環境リスク、循環物質、拡散物質、MLCA、バリアフリープロセスなどの専門部会を設置、シンポジウム(公開)、ワークショップ(会員対象)を随時開催。ニュースレター「エコマテリアル」を3ヶ月に1回発行
エコマテリアル国際会議 隔年開催

インテリジェント材料・システムフォーラム [会長：相澤益男] 1990年5月発足

Intelligent Materials Forum

〔インテリジェント材料とは、機能材料の次に考えられる未来材料の新しい概念で、外部刺激などの環境条件に対し、知的に応答と機能を発現する能力をもつ材料をいう。〕

■シンポジウム年1回(一般公募)、ワークショップ年2回開催。会報「インテリジェント材料・システム」を年3回発行。
インテリジェント材料国際会議(ICIM)の隔年開催または開催に協力。

傾斜機能材料研究会 [会長：小泉光恵] 1988年2月発足

Functionally Graded Materials Forum

〔傾斜機能材料とは材料内部の組成や組織を傾斜分布化して任意の機能を発揮する材料設計概念。〕

■シンポジウム年1回(一般公募)、ワークショップ年1～2回、見学会など定例的に開催。

超伝導科学技術研究会 [会長：太刀川恭治] 1987年2月発足

Forum of Superconductivity Science and Technology

■シンポジウム(公開)、ワークショップ(会員に限定)を開催。ニュースレター1～2ヶ月に1回発行。

日米超伝導ワークショップを日米交互に隔年開催。

社団法人 未踏科学技術協会

〒105-0001東京都港区虎ノ門1-2-10虎ノ門桜田通ビル7F

TEL 03-3503-4681 FAX 03-3597-0535

E-mail: mitoh@sntt.or.jp http://www.sntt.or.jp/

平成 15 年 7 月 30 日

(社) 日本原子力産業会議

森 一久 様

(社) 未踏科学技術協会理事長

木村 茂行

拝啓 大暑の候皆様にはますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

過日平成 15 年 7 月 23 日をもちまして、(社) 未踏科学技術協会は創立 30 周年を迎えました。これも偏に皆様のご支援とご鞭撻の賜物と、職員一同感謝いたしている次第です。厚く御礼を申し上げます。

この機会に皆様のご参考のお役に立てるかと思い、「30 周年記念誌」を出版いたしました。御書庫の場所ふさぎになるかと恐縮に存じますが、同封いたしましたので、ご査収、ご一読賜れば幸いに存じます。不明確、不適當の点など、お目に留まりましたらご一報賜りたくよろしくお願い申し上げます。

(社) 未踏科学技術協会は今後も初心を忘れることなく社会に貢献してゆく所存であります。皆様の変わらぬご支援、ご叱正、ご鞭撻等を賜りたくお願い申し上げます。

時節柄、皆様の一層のご健勝を祈念いたします。

敬具